

学生選書ツアー2023

Student Selection Books' Tour

みちび

導
く

実践女子大学
実践女子大学短期大学部
図書館



発行元

実践女子大学
実践女子大学短期大学部 図書館

日野キャンパス 東京都日野市大坂上4-1-1
渋谷キャンパス 東京都渋谷区東1-1-49

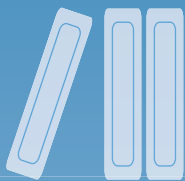


かめもと
亀本さん

みみこ
美々子

INDEX

学生が選んだ
オスメの本をご紹介!



食生活科学科1年
M・Sさん

P8

食生活科学科1年
M・Oさん

P6

食生活科学科1年
H・Sさん

P4

食生活科学科2年
N・Iさん

P2

国文学科1年
A・Sさん

P16

国文学科4年
K・Kさん

P14

現代生活学科1年
H・Sさん

P12

生活文化学科2年
A・Wさん

P10



美学美術史学科3年
M・Sさん

P22

英文学科1年
T・Kさん

P20

国文学科1年
S・Kさん

P18



日本語コミュニケーション学科2年
R・Yさん

P28

人間社会学科3年
R・Mさん

P26

美学美術史学科1年
A・Mさん

P24



みちび 導く

本との出会いが可能性の扉をひらき、
豊かな人生へと導いてくれることを願って…

学生選書ツアーとは?

学生選書ツアーは、「図書館の本を学生の視点で選ぶ、卒業後も誇りを持てる学生選書」をコンセプトに2010年度からスタートし、今年で14年目を迎えた人気の企画です。

2023年7月20日(木)にジュンク堂書店立川高島屋店、9月5日(火)に紀伊國屋書店新宿本店にて、学生14名が参加し131冊を選書しました。学生ならではの視点で選ばれた資料が加わることで、より幅広いジャンルの資料を揃えることができ、図書館の充実に貢献しています。



はじめての

島本理生「ほか」著
水鈴社
2022年2月発行

大切なつかを抱いて

明日を重ねることに、遠く、淡くなる記憶。けれどあの日がなければ無かったかもしれないこの一瞬に、また今日も心馳せる。4人の思い出は全然違う色だけれど、何処かにしまったままの私の感情のふたをそっと開けてくれる。きつとあなたの心さえも。



日野 1F (0-7,9)
913.68/Sh38

この夏の星を見る

= Catching the stars of this summer

辻村深月著
KADOKAWA
2023年6月発行

やみ夜に輝く、あの星をつかめ

2020年、あの感染症は日常を突然奪った。でも私たちの青春に仕方ないなんて言われたくない！ 燦る想いを秘めた少年少女は、「スターキャッチコンテスト」を通して新たな友情を育んでいく。茨城・渋谷・長崎で彼らは思う。ここがどんなに離れていたって、私たちの心は宇宙よりも近い。



日野 1F (0-7,9)
913.6/Ts44

あなたを閉じこめる「ずるい言葉」

10代から知っておきたい

森山至貴 著
WAVE出版
2020年8月発行

大人に丸め込まれないための実例集

親、先生、上司に言われがちな、なんか「イライラ」「もやもや」する言葉ってありますよね。それホントに私の為？ その言い方はなくない？ と思う若者はもちろん、ついつい言っちゃう大人にも知ってほしい！ そんな29のモヤッとするシーンを解説します。



日野 1F (0-7,9)
361.454/Mo73



木挽町のあだ討ち

永井紗耶子 著
新潮社
2023年1月発行

ミステリー&人間ドラマの傑作小説

二年前、菊之介が成し遂げた真の仇討ちとは。木挽町の仇討ちの真相を探るミステリーであり、苦悩する菊之介と芝居小屋で働く様々な人達との人間ドラマ。登場人物たちが話す昔話から、ほぼ全ての文が構成されている珍しい形式の小説です。永井紗耶子著、直木賞・山本周五郎賞W受賞作品。小説好きの人へ、読んで後悔はしない一冊です。



日野 1F (0-7,9)
913.6/N14

砂の女

安部公房 著
新潮社
2003年3月発行

人間の本性を描いた傑作小説

本当の自由とは、日常とはなにか。砂丘へ昆虫採集に出掛けた男が、砂穴の底に埋もれていく家に閉じ込められ、脱出を試みる話。不可思議な状況に置かれた男がやがて順応していく様から、人間の本性を描いた長編小説です。安部公房の代表作にして、現代日本文学を代表する傑作でもありません。小説に興味がある人は是非一度読んでみてください。



日野 1F (0-7,9)
913.6/A12

木挽町のあだ討ち

永井紗耶子



本当に役立つ栄養学 肥満、病气、老化予防のカギとなる 食べものの科学

佐藤成美 著
講談社
2022年5月発行

とても分かりやすい栄養学の入門書

「食べもの」について、あなたは本当に理解していますか？食べものについて、栄養素から、筋肉や脳など特定の部位と関連する食べもの、体に良い食品とはなにかまで。栄養学を詳しく知らなくても、正しく理解し活用できる知識が身に付きません。健康に気を使うあなたに、健康食品を手にする前にぜひ一度読んでほしい一冊です。



日野 1F (0-7,9)
408/B94/2201

イラストで楽しく学ぶ！ 食中毒の知識

伊藤武、西島基弘 著 / おのみさ絵
講談社
2022年10月発行

一つ一つの細菌を理解できた
食中毒は、気をつけないと、最悪な場合死ぬ可能性もあり得るため、一つ一つについて詳しく知れるのはいい。



日野 1F (0-7,9)
493.157/89

東大読書

「読む力」と「地頭力」が
いっきに身につく

西岡志誠 著
東洋経済新報社
2018年6月発行

読書が楽しくなる
本の読み方が変わって、読書はしたいけど、今まで読書デビューが出来ていない人におすすめしたい読み方が書かれています。



日野 1F (0-7,9)
019.12/N86

学校が教えてくれない 戦争の真実

丸谷元人 著
ハート出版
2015年12月発行

戦時中の内側を知った
戦時の国民の気持ちの一つにしたのは、同情心だったと考えられる。



日野 1F (0-7,9)
210.75/Ma58



おばちゃんたちのいるところ

松田青子 著
中央公論新社
2019年8月発行

癒される本

この本は、様々な理由で疲れた現代人たちを、ワイルドな幽霊のおばちゃんたちが救うといった内容の本です。愉快なおばちゃんたちの行動が面白く、短編集なので時間があまりない時でも読みやすいです。私も、おばちゃんたちの言葉に元気づけられました。また、幽霊が本当にいるとしても、そんなに怖いものでもないのかもしれないと思いました。ぜひ楽しんで読んでみてください。



日野 1F (0-7,9)
913.6/Ma74

超訳自助論 自分を磨く言葉

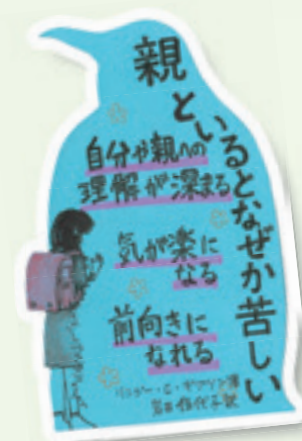
サミュエル・スマイルズ 著 / 三輪裕範 編訳
デイスカヴァー・トゥエンティワン
2023年3月発行

日々の支えになる本

この本には、有名無名を問わず、社会の様々な分野で成功した人々に関する極めて興味深いエピソードや、印象に残る数多くの言葉が紹介されています。205の言葉が、系統別にまとめられていて、気になるページをちらっと見るだけでも前向きになれる、役に立ち、楽しめる本です。さまざまな言葉とその言葉についての解説が短く書いてあり、とても読みやすい本でした。



日野 1F (0-7,9)
159/Sm6



親といるとなぜか苦しい 「親という呪い」から自由になる方法

リンジー・C・ギブソン 著 / 岩田佳代子 訳
東洋経済新報社
2023年6月発行

親と自分

人それぞれ様々な悩みがあると思いますが、親についての悩みが特になくはない人も、なるほどと思うような内容が書いてあると思います。私たちが普段から無意識に感じている気持ちが言葉で表されていて、納得できる文章がたくさんありました。この本を読むと心のもやもやが晴れて、前向きな気持ちになれると思います。



日野 1F (0-7,9)
146.8/G44

食いしん坊のお悩み相談

稲田俊輔 著
リトルモア
2023年7月発行

共感、発見の一冊

皆さんは食に関するお悩みや、「ここだけは譲れない!」といった思いがありますか?この本は、そのような食に関する質問がQ&A形式でたくさん紹介されています。自分と同じでとても納得するもの、思わずクスッと笑ってしまうもの、などなど…。とても読みやすく、どのような方でも楽しめる内容であること間違いありません。



日野 1F (0-7,9)
596.04/151

痛みの心理学 感情として痛みを理解する

荻野祐一 編
誠信書房
2023年3月発行

痛みを深く理解したい方へ

「痛み」はなるべく感じたくない、と多くの人は思うかもしれませんが、しかし生命を維持するために「痛み」はとても大切なものなのです。そんな「痛み」について、エビデンスをもとに様々な角度から考えることができる一冊です。おすすめの読み方は、まず0章をじっくり読み理解することです。



日野 1F (0-7,9)
141.2/025

満天のゴール

藤岡陽子 著
小学館
2023年3月発行

命を感じる小説

奈緒は生まれ育った過疎地である地元に戻り、看護師として働き始める。同じ病院で勤務する三上先生と共に「満天のゴール」を迎えようとしている人々の訪問医療を行い、様々な出会いを体験する。命の尊厳・無償の愛がキーワードの一冊。読んだ後、悲しさだけでなく温かい気持ちになることとしよう。



日野 1F (0-7,9)
913.6/F65

東京大学

「ボーカロイド音楽論」講義

鮎川ばて著
文藝春秋

2022年7月発行

ボカロX東京大学??

ボカロPかつ音楽評論家の作者が東京大学教養学部非常勤講師として行った「ボーカロイド音楽論」を纏めたもの。情報量が多く、内容も濃いが、分厚さに怖気付かず開けばあつという間に読み終わってしまう。まずは各ページの下の欄にあるボカロの分析で好きな曲だけ読むのもアリ。きつとボカロ好きには堪らないだろう。



日野 1F (0-7,12)
763.9/A98

いつも心に猫ちゃんを

人生のモヤモヤがすっきり晴れる 62の習慣

Jam 著

PHP 研究所

2022年7月発行

相手が猫でもそう思う??

「嘘はバレる」「悪口を気にしなくていい」「味方が欲しい」「相手の気持ちがわからない」人間相手だと思ってしまうことや、やってみようかと、猫ちゃんを考えてみませんか? 猫ちゃんとの関わりを例に人生のモヤモヤを晴らすためのアドバイスを得ることができます。猫ちゃんみたいになちょっと気ままに生きてみるのもありです。🐱



日野 1F (0-7,10)
159/J17

性格4タイプ別習慣術

古川武士 著
デイスカヴァー・トゥエンティワン

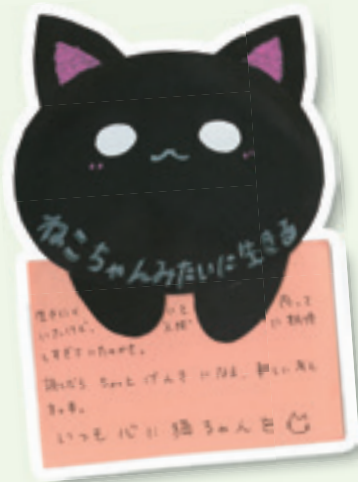
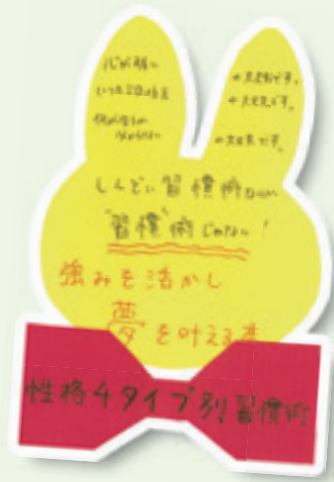
2022年3月発行

もう私に向いていない『習慣術』はやらない!!

片付けは一気に終わらせるべき。片付けは少しずつ手をつけていくべき。どっちが正解なの? その答えは『性格に合った方』です。巷で習慣術の本は溢れていくけれど、こんなに私に合うものだけを教えてくれて、続けやすい習慣術の本は今までなかった。ずっと心が弱いから続かないんだと思っていただけとそうじゃなかった。そんなふうな、読んだらきつとびっくりする、自分にピッタリの習慣術が見つかります。一度習慣化に挫折したことがある人にもお勧めします。



日野 1F (0-7,11)
159/F93



恋とそれとあと全部

住野よる 著

文藝春秋

2023年2月発行

恋って「好き」だけじゃ収まらない

住野よる作品10作目。本当に四日間の出来事か？と思えるほど巡り巡る感情。何気ない会話と当たり前のような日常に「死」という非日常に触れる経験を。互いの考えをまっすぐに受け止めて真剣に話し合える、そんなサブレとめえめえの関係がとても好きです。一夏の青春を是非。



渋谷 2F (6-9)
913.6/Su63

イラストでわかる伝統衣装
構造・髪型・装身具

禹那英 著 / 鄭銀志 訳

マール社

2020年1月発行

よくわからなかったがわかるになる

韓国の文化や食事などは近年私たちの身近なものになっていきます。伝統衣装を着た女性の絵画や漫画も。でも正直どういう構造でいつのデザイナーなのか、何て呼ぶのがわからず、調べる手段もばつとしないものばかりでした。それを解決してくれる一冊です。韓服のしくみや着方、呼び方まで全て記載されています。イラストを描く人にはもちろん、何かを見るうえで身分や時代を検証するファッションや文化を考える入り口にも是非。



渋谷 3F (0-5)
383.1/U11

やさしい歌舞伎
一生モノの基礎知識

千駄キャサリン 執筆 / 白川蟻んマンガ

朝日新聞出版

2017年5月発行

何を見ようかワクワクする

歌舞伎って話長いし敷居高そうだし何してるか把握する自信がない。でもちょっと興味はある。けどやっぱり何から見始めていいかわからない。それを解決する、予告版ダイジェストがこの本。細かい知識とか歴史とかは置いて、大まかなストーリーと要点を読みやすくギュッと詰め込みました。映画と同じ感覚で、気になった演目を見に行こうと思えます！もっと知りたいってなったら他の資料に当たるともよし、実際に足を運んでみるもよし。歌舞伎に触れる最初の一冊として是非。



渋谷 2F (6-9)
774/Se58

これはちやうか

加納愛子 著
河出書房新社
2022年11月発行

芸人さんってやっぱりすごい

実力派芸人で読書家であるAマツソ・加納さんの短編集。言葉を探り人を笑わせる特殊な職業の人だからこそ書ける不思議で面白い世界観。着眼点が面白くて、どの短編も面白い。言葉遊びもあって何度も読みたくなる本です。まるで漫才のように流れる言葉で時々入るツッコミが心地よくて面白かったです！



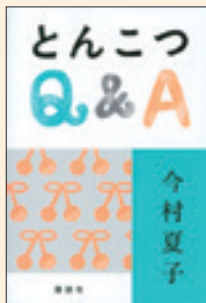
渋谷 2F (6-9)
913.6/Ka58

とんこつQ&A

今村夏子 著
講談社
2022年7月発行

表紙で選んだんですが…

表紙が可愛いしタイトルも可愛い！と思って選んだが中身が恐ろしかった。いわゆる普通の人からはちよつと逸れた人たちのお話。「冷たい大根の煮物」は、詐欺に遭っていく過程を疑似体験したかのような気分になります。なにかおかしいと気付くきっかけがなければ、ずるずると騙されてしまうのかもしれない。身近な恐怖の世界を堪能できる短編集です。



渋谷 2F (6-9)
913.6/144

信仰=F a i t h

村田沙耶香 著
文藝春秋
2022年6月発行

なあ、俺と、新しくカルト始めない？

芥川賞を受賞した作家、村田沙耶香さんの本です。信仰とは何か普通とは何かを考えさせられる衝撃作です。表題作「信仰」は冒頭の一文である「なあ、俺と、新しくカルト始めない？」から始まる主人公の変化を描いていく作品になっています！みなさんもぜひ読んでみてください！



渋谷 2F (6-9)
913.6/Mu59



植物少女

朝比奈秋著
朝日新聞出版
2023年1月発行

生きるということ

植物状態になってしまった母親とその娘の物語。成長していく娘の母親に対する感情の移り変わりや行動の変化、周りの人々との関わり方の変化が緻密に描かれている。作者の方が現役の医師だからこそ書けるであろうシーンや表現も多いと感じた。第36回三島由紀夫賞を受賞した衝撃作。



渋谷 2F (6-9)
913.6/A82

うたわらない女はいない

働く三十六歌仙著
中央公論新社
2023年7月発行

働く

36人の働く歌人たちによる「労働」についての短歌&エッセイ集。会社員、パート、精神科医、教師など様々な職種の人々が書いた言葉たちに魅了されます。「働くこと」についても一度考えてみよう、一首一首に込められた光を吸い込んで、明日からまた生きていこうと思える一冊。



渋谷 2F (6-9)
911.167/H42

口訳古事記=kouyaku kojiki

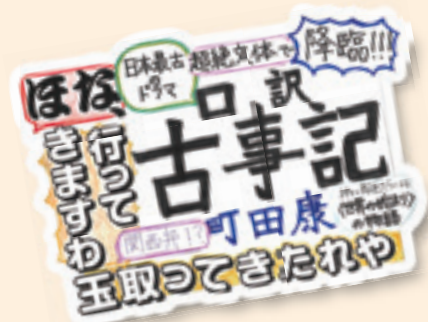
町田康著
講談社
2023年4月発行

爆笑！

皆さんご存知であろう日本の神話「古事記」。様々な人が現代語訳してきた有名な神話だ。さかし、町田康が口訳するこの古事記は、なんと、関西弁!? 日本最古のドラマが超絶文体で蘇る! (神様が関西弁で会話してます!!)



渋谷 2F (6-9)
913.2/Ma16



アメリカの大学生が学んでいる本物の教養

斉藤淳著
SBクリエイティブ
2023年1月発行

より良い民主主義社会実現に自分も貢献できるように、「上手な思考者」になることが大切。単なる知識の習得に終わらず、いつも「なぜ」「自分と違う立場であったら」を考える。情報の確かさに注意する。意見を言語化できるようにする。



渋谷 3F (0-5)
002/Sa25

オトナ女子のすてきな語彙力帳 いつもの言葉があか抜ける

吉井奈々著
ダイヤモンド社
2022年4月発行

気持ち伝わる、距離が縮まる、もっと話したくなる。使うたびに相手も自分も幸せになる334の言葉を、「挨拶」「感謝」「打ち解ける」「お願い」「断る」といったシチュエーション別に紹介されています。「正しさ」じゃない。言葉の教科書じゃない。本当に使いたいと思える言葉を集めた本。「この人すごい……」ではなく「この人すてき!」を合言葉に、心あたたまる言葉が集められた一冊です!



渋谷 2F (6-9)
809.2/Y88



心療内科医が教える 本当の休み方

鈴木裕介著
アスコム
2023年9月発行

疲れてるときでもサラッと読めた。たしかに、大人になってから心の底からあそんだ事がない。なにをするにも意味とか効果とかを期待して、良かれと思って、かえって自分を追い詰めている気がする。「ゆっくり」生きるのが現代では難しい。誰かの役に立たなくても、何の意味もなくても、許せる自分になりたい。



渋谷 3F (0-5)
498.39/Su96

27000冊ガーデン

大崎梢著

双葉社

2023年4月発行

学校図書館で起こる事件を「みんなて」解決するある日、学校図書館に設置されていたディスプレイが荒らされる。図書館には鍵がかかっていたはずなのに…。別の日には、学校の部室で火事が起きる。現場には、図書館の文庫本が置かれていた。学校司書の星川駒子は、書店員、その学校の生徒や先生、学校司書の友達など、学校図書館の関係者から話を聞き、事件をひとつずつ明らかにしていく。会話を重ねながら、手がかりを見つけていく展開に目が離せない。



渋谷 2F (6-9)
913.6/073

「空気」を読んでも従わない 生き苦しさからラクになる

鴻上尚史著

岩波書店

2019年4月発行

「空気」は「世間」がつくっていた
「『空気を読め』と聞くが、その空気とは何か。」「なぜ人からの頼みは断りづらいのか。」「日本に同調圧力の傾向があるのはなぜか。」「これらの疑問は、本書を読むことで解消される。」「世間」は古代の日本からあり、5つのルールで構成されていた。どのルールも心当たりがあり、「なるほど」と膝を打った。



渋谷 3F (0-5)
159.7/Ko41

中国史を彩った女たち

高橋英司著

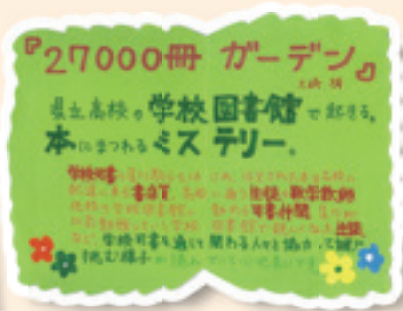
エムケープランニング

2022年4月発行

強い女性たちの物語がつまっている
古来から中国には、「男が天下を動かす、女が男を動かす」という言い伝えがあったそうである。女性に注目し、中国史を研究してきた筆者による、興味深いエピソードが20話以上収録されている。目移りする主人に対して活を入れたり、亡き主人を想い縁談を断り続けたり、皇后として国を統治した女性が登場する。



渋谷 3F (0-5)
282.2/Ta33



喫茶の効用

飯塚めり著

晶文社

2021年11月発行

喫茶の効用

「気分を明るくしたい」「ひとりにになりたい」「家に直帰したくない」など…あなたの欲求に喫茶店が答えてくれます。全36店舗収録。喫茶店の雰囲気やおすすめメニューなど、実際に行ってみないと分からないことも、可愛らしいイラストとエッセイで読みやすく記載されています。悩み事がある時や、そうでない時でもあなたを支えてくれる一冊。



渋谷3F(0-5)
596.7/128

西洋音楽の教科書 歴史を知ればもっと楽しい！

明石潤祐、三宅はるお監修
ナツメ社

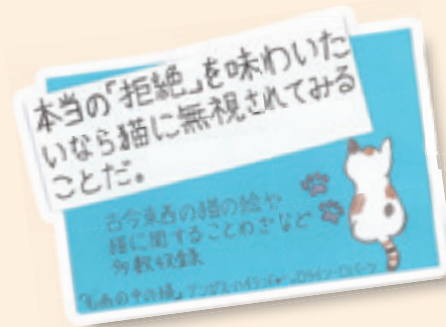
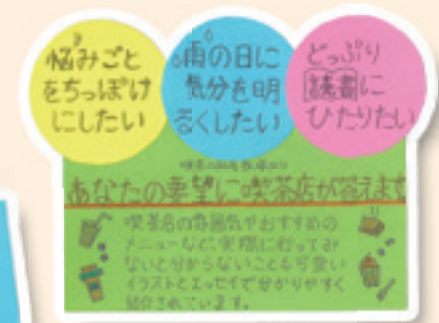
2023年8月発行

古代ギリシアの音楽からルネサンス音楽、クラシック、ポピュラー音楽まで幅広く学べる

古代ギリシアから現代のポピュラー音楽までの西洋音楽の歴史を幅広く学べます。ジャンルも様々取り上げられており、特にクラシック音楽や、ポピュラー音楽は重点を置いて説明されています。あなたが今、好きな音楽もどういった経緯で生まれたのか分かるかもしれません。お好きな音楽を聞きながら、西洋音楽の歴史についての教養を身に付けてみてはいかがでしょうか。



渋谷2F(6-9)
762.3/Se19



名画のなかの猫

アンガス・ハイランド、キャロライン・ロバーツ著／喜多直子訳
エクスナレッジ

2018年3月発行

猫好きにおすすめ

16世紀から現代にかけての猫のいる絵画が取り上げられている。ダ・ヴィンチやゴヤ、藤田嗣治といった有名な画家が描いた猫の絵や、猫に関する格言などが記載されている。猫の愛くるしい姿についっとりしてしまいたいそう一冊。



渋谷2F(6-9)
720.87/H99

エレガントな毒の吐き方 脳科学と京都人に学ぶ「言いにく いことを賢く伝える」技術

中野信子 著

日経BP

2023年5月発行

脳科学と京都人に学んで賢く伝えよう！

イヤなことをされる、困っているから本当は言い返したい。だけどこの関係は崩せないから我慢しよう。そんな昨日とはもうさよならしましょう。来てほしくないと思える方法、マウンティングされたときの対処法、名前を間違えて呼ばれたときの返し方。この他にも日常によくあるモヤッとする場面のいい切り返し方がたくさん載っています。ただ読んだら京都の人と話せなくなるかも…(笑)



渋谷 3F (0-5)
361.454/N39

「売れる販売員」と「ダメ販売員」の習慣 ちっとも売れないダメ販売員がNO.1 販売員になれた理由

内藤加奈子 著

明日香出版社

2012年11月発行

店員さんと話すのが苦手なあなたにも読んでもらいたいです。みなさんは大学生になってから洋服屋さんに行ったり、ブランドのバッグを探しに行くことが増えませんか？今回ご紹介する本は、そのお店の販売員さんに着目した本です!!なんかこの店員さんの接客良かったな〜と思う人はどんな接客をしているのか、接客のための販売員さんはどんな裏努力しているのか…気になる方はぜひ読んでみてください！



渋谷 2F (6-9)
673.3/N29

なぜか人生がうまくいく 「明るい人」の科学 = The science behind why cheerful people are more successful

和田秀樹 著

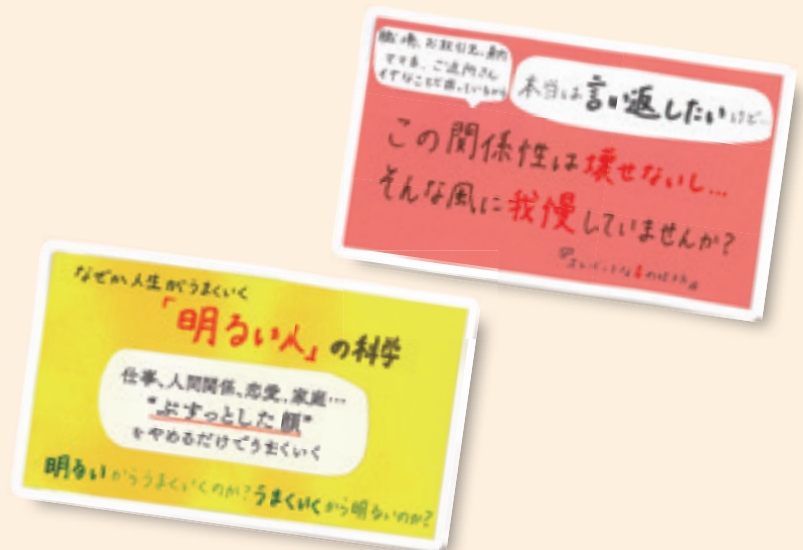
クロスメディア・パブリッシング

2022年6月発行

明るいからうまくいくのか？うまくいくから明るいのか？明るい人は人生がうまくいく!?なんてうさぐさいと思われがちですが…「チラの本はそんな非科学的なスピリチュアルに関することをまとめた本ではなく【科学的に】明るい人は「どんな行動」をして「どんな考え方」をしているのかに着目し、解説されています。アンダーラインもあり、結論もわかりやすくスツと頭に入ってくる一冊。おすすめです。



渋谷 3F (0-5)
159/W12



青の図鑑

理想の色に巡り会える

阪井薫文／ものどあめ イラスト

三才ブックス

2023年6月発行

青って何色ある？

本書は一冊丸ごと最初から最後まで「青」の魅力がたっぷり詰め込まれています。「青」を見るだけではなく、「青」を読み、「青」を感じ、「青」を使うことができます。この図鑑であなたの一番の「青」も見つけられるはずです。



渋谷 2F (6-9)
757.3/A51

3色だけでセンスのいい色 見てわかる、迷わず決まる 配色アイデア

ingectarie 著

インプレス

2020年6月発行

これであたも配色マスター!?

プレゼン資料を見栄えよくしたい。ポスターの配色に悩んでいる。そんなあなたにお勧めしたい本書は「3色」だけでおしゃれに決まる配色のアイデアが詰まっています。フルカラーでデザインの例も豊富にあり、テキストが少ないので楽しくかわいい配色イメージがつかめます。もちろんイラストや普段の服なんかに応用できます。あなたの伝えたい雰囲気配色でピシッと決めちゃいませんか？



渋谷 2F (6-9)
757.3/154

味ことばの世界

瀬戸賢一「ほか」著

海鳴社

2005年2月発行

御飯がより楽しめるようになるかもしれない

「味をことばでどう表現するか」というテーマで書かれた本書はことばだけではなく、脳、心、体、比喩、語り、文学で味わう試みをしている。「美味しい」で満足したくないあなたにお勧めする一冊。



渋谷 2F (6-9)
814/Se93



ジュンク堂書店 立川高島屋店



当店ジュンク堂書店立川高島屋店は、JR立川駅・多摩モノレール立川北駅からペDESTリアンデッキでつながる立川高島屋S.C.6階という好位置に立地しております。立川地区最大級の売り場面積（約1,000坪）・蔵書数を誇り、ロングセラーから新刊まで幅広いラインナップの絵本・児童書ゾーンから、専門店にも負けない在庫量のコミックコーナー、周辺の研究・教育機関にもご満足いただけるような充実した専門書棚まで、立川エリアを意識した品揃えでおお客様をお迎え致します。また、ワンフロアで通路幅も広めに確保しており、ゆっくりと本をお選びいただきやすい売場となっております。是非お立ち寄りくださいませ。



【アクセス】

〒190-8507
東京都立川市曙町2丁目39番3号
立川高島屋S.C.6階
TEL. 042-512-9910
営業時間 10:00~21:00

紀伊國屋書店 新宿本店



一日の乗降客数世界一の新宿駅。その東口、新宿通り沿いに紀伊國屋書店新宿本店はございます。

1927年(昭和2年)の創業以来、昭和・平成・令和の長きに亘って、新宿という街の発展と共に成長した紀伊國屋書店新宿本店は、情報と文化の発信地として、多くの皆様のご愛顧を賜っております。特徴的な外観と、通り抜けできる1Fを持つ、現在の「紀伊國屋ビルディング」は、1964年(昭和39年)に完成しましたが、2017年(平成29年)には東京都によって「歴史的建造物」にも選定されております。1階から8階までの当店の売場は、1,400坪を擁しており、雑誌・書籍・コミック・DVDなどの豊富な商品をご紹介します。総合書店として様々なお客様のご要望にお応えできるよう、努めております。また、店内では多くのイベントやフェアを開催しております。是非お立ち寄り頂き、新しい本との出会い、本を巡る人やモノとの出会いをお楽しみ下さい。

スタッフ一同、皆様のお越しを心よりお待ちしております。



【アクセス】

〒160-0022
東京都新宿区新宿3-17-7
TEL. 03-3354-0131 (代表)
営業時間 10:30~20:30

BOOK LIST

渋谷キャンパス

中国思想史 下巻
(森三樹三郎 著 第三文明社 1978.5)

★中国史を彩った女たち
(高橋英司 著 エムゲーブランニング 2022.4)

超入門「中国思想」
(湯浅邦弘 著 大和書房 2016.9)

電車のなかに本を読む
(島田潤一郎 著 青春出版社 2023.4)

ときどき旅に出るカフェ
(近藤史恵 著 双葉社 2019.11)

★とんこつQ&A
(今村夏子 著 講談社 2022.7)

なぜ中国人はそう考えるのか：はじめての中国「思考史」
(佐久協 著 出版芸術社 2021.8)

★なぜか人生がうまくいく「明るい人」の科学=The science behind why cheerful people are more successful
(和田秀樹 著 クロスメディア・パブリッシング 2022.6)

日本化粧品検定2級・3級対策テキスト：コスメコンシェルジュを目指そう：141%拡大版：大きくなってもっと学びやすい!!：コスメの教科書 (小西さやか 著 主婦の友社 2019.11)

日本人なら知っておきたい日本文学：ヤマトタケルから兼好まで、人物で読む古典
(蛇蔵 著 幻冬舎 2011.8)

年代順だからきちんとわかる中国史
(かみゆ歴史編集部 編、朝日新聞出版 編著 朝日新聞出版 2023.8)

爆弾
(呉勝浩 著 講談社 2022.4)

服はいっぱいあるのにあか抜けきれないと思ったら：モデル体型じゃなくてもおしゃれになれる5つのルール
(黒田茜 著、珍田 イラスト かんき出版 2023.6)

浮遊
(遠野遥 著 河出書房新社 2023.1)

冒険の書：AI時代のアンラーニング
(孫泰蔵 著、あけたらしろめ 挿絵 日経BP 2023.2)

本当に似合う服に出会える魔法のルール：骨格診断×パーソナルカラー
(二神弓子 著 西東社 2017.4)

本当に似合うBestアイテム事典：骨格診断×パーソナルカラー
(二神弓子 著 西東社 2017.12)

本当は「ごめん」って言いたかった
(内田裕士 著 すばる舎 2023.7)

マッキンゼー式人を動かす話し方：話す前に勝負を決める!：communication for action
(赤羽雄二 著 クロスメディア・パブリッシング 2021.7)

★名画のなかの猫
(アンガス・ハイランド 著、喜多直子 訳 エクスナレッジ 2018.3)

★やさしい歌舞伎：一生モノの基礎知識
(千駄キャサリン 執筆、白川蝶ん マンガ 朝日新聞出版 2017.5)

夜明けのすべて
(瀬尾まいこ 著 文藝春秋 2023.9)

★読み終わらない本
(若松英輔 著 KADOKAWA 2023.3)

落語手帖
(矢野誠一 著 講談社 2009.11)



選書ツアーを終えて

渋谷

国文学科
1年A・Sさん
今回初めて参加しましたが、とても貴重な体験ができたと思います。友達と周ってお互いのおすすめ本を紹介しあえて学びが深まったと同時に関係性も深まりました。と思います。

美学美術史学科
3年M・Sさん
選書をする前に実施された説明会で、大学の図書館の選書基準が書かれた用紙が配布され、「学生の代表として、大学図書館の図書を選書するのだ」と身が引き締まる思いがした。学生の皆さんが利用する本がどうか、考えながら選書することができた。

日本語「コミュニケーション」学科
2年R・Yさん
普段ではあまり向かわないようなエリアに行ってみたり、見たことの無い本の配置の工夫などを知れたり、初めてのことが多く良い経験になりました。



日野

食生活科学科
1年H・Sさん
文学が好きなので、有名な作家や受賞作品から日野キャンパスに所蔵がない本を中心に選書をした他、表紙をみて面白そうと思った本も選びました。ワクワクしながら選書したので、とても良い経験でした。

食生活科学科
1年M・Sさん
5冊選ぶのが限界で余裕がなかったのですが、事前に調べておけばよかったです。あまり読んだことがないジャンルの本にも興味を持ってたので、とても良い経験ができました。

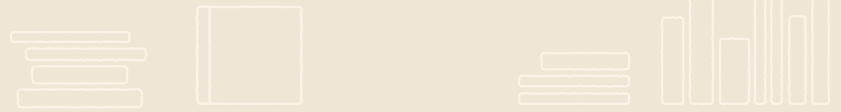
食生活科学科
2年N・Iさん
予め地元の本屋で目当ての本を決めた上で、開催地の平置き・展示されている本と比較したので、その書店の本自体や展示へのこだわりの違いが見られて興味深く思った。



BOOK LIST

-選書リスト- 今回選んだ131冊!

★：コメントが掲載されている本です。
★★：コメントとPOPが掲載されている本です。



渋谷キャンパス

- | | | | | | | | |
|----|--|----|--|----|--|----|--|
| ★ | 一秒でほととす言葉：がんばりすぎのあなたへ
(白下由紀恵 著 永岡書店 2022.12) | ★★ | うたわない女はいない
(働く三十六歌仙 著 中央公論新社 2023.7) | ★ | 「空気を」読んでも従わない：生き苦しさからラクになる
(鴻上尚史 著 岩波書店 2019.4) | ★ | 試着室で思い出したら、本気の恋だと思う。
(尾形真理子 著 幻冬舎 2014.2) |
| ★★ | 27000冊ガーデン
(大崎梢 著 双葉社 2023.4) | ★ | うみみたい
(水沢なお 著 河出書房新社 2023.3) | ★ | 化粧劇場：わたしたちが本当に知りたいメイク術
(イガリシノブ 監修 池田書店 2020.6) | ★ | 自由研究には向かない殺人
(ホリー・ジャクソン 著、服部京子 訳 東京創元社 2021.8) |
| ★ | 3色だけでセンスのいい色：見てわかる、迷わず決まる
配色アイデア
(ingectar-e 著 インプレス 2020.6) | ★ | 「売れる販売員」と「ダメ販売員」の習慣：ちっとも売
れないダメ販売員がNO.1販売員になれた理由
(内藤加奈子 著 明日香出版社 2012.11) | ★ | 結果を出し続ける人が夜やること
(後藤勇人 著 あさ出版 2020.6) | ★ | 植物少女
(朝比奈秋 著 朝日新聞出版 2023.1) |
| ★ | ##NAME##
(児玉雨子 著 河出書房新社 2023.7) | ★ | 英語でオノマトペ表現：日本語の豊かな擬音語擬態語
を英語でこう言う
(ルーク・タニクリフ 著 1982- アルク 2021.7) | ★★ | 恋とそれとあと全部
(住野よる 著 文藝春秋 2023.2) | ★★ | 信仰 = Faith
(村田沙耶香 著 文藝春秋 2022.6) |
| ★★ | 青の図鑑：理想の色に巡り会える
(阪井薫 文、もものどあめ イラスト 三オブックス 2023.6) | ★★ | エレガントな毒の吐き方：脳科学と京都人に学ぶ「言い
にくいことを賢く伝える」技術
(中野信子 著 日経BP 2023.5) | ★ | 鴻上尚史のなにがなんでもほがらか人生相談：息苦しい
「世間」を楽に生きる処方箋
(鴻上尚史 著 朝日新聞出版 2022.8) | ★★ | 心療内科医が教える本当の休み方
(鈴木裕介 著 アスコム 2023.9) |
| ★★ | 味ことばの世界
(瀬戸賢一 [ほか] 著 海鳴社 2005.2) | ★ | 推しの素晴らしさを語りたいのに「やばい!」しかでてこ
ない：自分の言葉でつくるオタク文章術
(三宅香帆 著 ティスカヴァー・トゥエンティワン 2023.6) | ★ | 鴻上尚史のほがらか人生相談：息苦しい「世間」を楽に
生きる処方箋
(鴻上尚史 著 朝日新聞出版 2019.9) | ★ | 図解眠れなくなるほど面白いストレスの話
(ゆうきゆう 監修 日本文芸社 2021.6) |
| ★ | 頭のいい人が話す前に考えていること
(安達裕哉 著 ダイアモンド社 2023.4) | ★ | 推し、燃ゆ
(宇佐見りん 著 河出書房新社 2023.7) | ★ | 鴻上尚史のますますほがらか人生相談：息苦しい「世
間」を楽に生きる処方箋
(鴻上尚史 著 朝日新聞出版 2021.4) | ★ | スマホ時代の哲学：失われた孤独をめぐる冒険
(谷川嘉浩 著 ティスカヴァー・トゥエンティワン 2022.11) |
| ★ | アニメーターが教えるキャラ描画テクニックミニ帖
(toshi 著 エムディエヌコーポレーション 2023.7) | ★ | オトナ女子のすてきな語彙力帳：いつもの言葉があか
抜ける
(吉井奈々 著 ダイアモンド社 2022.4) | ★ | 鴻上尚史のもっとほがらか人生相談：息苦しい「世間」
を楽に生きる処方箋
(鴻上尚史 著 朝日新聞出版 2020.5) | ★ | 西洋音楽の教科書：歴史を知ればもっと楽しい!
(明石潤祐 監修 ナツメ社 2023.8) |
| ★★ | アメリカの大学生が学んでいる本物の教養
(斉藤淳 著 SBクリエイティブ 2023.1) | ★ | 外字・異体字のバリエーションを目指して：漢字研究7年
の軌跡
(インデックスフォント研究会 編集 文字文化協會 2013.10) | ★★ | 口訳古事記 = kouyaku kojiki
(町田康 著 講談社 2023.4) | ★ | 世界一わかりやすいメイクの教科書：丁寧すぎるプロセ
ス付き!
(長井かおり 著 講談社 2020.1) |
| ★ | あるあるレイアウト：すぐに使えて素敵に仕上がるデザ
インカタログ集
(ingectar-e 著 エムディエヌコーポレーション 2021.6) | ★ | 風よ、万里を翔けよ
(田中芳樹 著 中央公論新社 2016.3) | ★★ | こればちゃうか
(加納愛子 著 河出書房新社 2022.11) | ★ | 先生、どうか皆の前でほめないで下さい：いい子症候群
の若者たち
(金間大介 著 東洋経済新報社 2022.3) |
| ★ | いい子のあくび
(高瀬隼子 著 集英社 2023.7) | ★ | 吉祥寺の朝日奈くん
(中田永一 著 祥伝社 2012.12) | ★ | さよならの向う側
(清水晴木 著 マイクロマガジン社 2021.6) | ★ | 「第一印象」の魔法：あらゆる出会いがチャンスに変わる
(アン・デマレイス 著、鹿田昌美 訳 ダイアモンド社 2023.4) |
| ★ | イラストでわかる伝統衣装：構造・髪型・装身具
(高那英 著、鄭銀志 訳 マール社 2020.1) | ★★ | 喫茶の効用
(飯塚ゆり 著 晶文社 2021.11) | ★ | ジェンダー×小説ガイドブック：日本近現代文学の読み方
(飯田祐子 編 ひつじ書房 2023.5) | ★ | ただいま神様当番
(青山美智子 著 宝島社 2022.5) |
| ★ | インフォグラフィックス世界人口図鑑 = World
population infographics
(原島広至 著 すばる舎 2023.5) | ★ | 気持ちを表すことばの辞典
(飯間浩明 監修、ツツキエイミ 絵 ナツメ社 2021.7) | ★ | 仕事と人生に効く教養としての紅茶
(藤枝理子 著 PHP研究所 2022.10) | ★ | 中国思想史 上巻
(森三樹三郎 著 第三文明社 1978.5) |

BOOK LIST

-選書リスト- 今回選んだ131冊!

★：コメントが掲載されている本です。
★★：コメントとPOPが掲載されている本です。



日野キャンパス

BL研究者によるジェンダー批評入門：言葉にならない「モヤモヤ」を言葉で語る「ワクワク」に変える、表象分析のレッスン
(溝口彰子 著 笠間書院 2023.6)

##NAME##
(児玉雨子 著 河出書房新社 2023.7)

アドラー心理学入門：よりよい人間関係のために
(岸見一郎 著 ベストセラーズ 1999.9)

★★ あなたを閉じこめる「ずるい言葉」：10代から知っておきたい
(森山至貴 著 WAVE出版 2020.8)

★ 痛みの心理学：感情として痛みを理解する
(荻野祐一 編 誠信書房 2023.3)

★★ いつも心に猫ちゃんを：人生のモヤモヤがすっきり晴れる62の習慣
(Jam 著 PHP研究所 2022.7)

★★ イラストで楽しく学ぶ!食中毒の知識
(伊藤武 著、おのみさ 絵 講談社 2022.10)

嘔吐：新訳
(ジャン・ポール・サルトル 著、鈴木道彦 訳 人文書院 2010.7)

★★ おばちゃんたちのいるところ
(松田青子 著 中央公論新社 2019.8)

★★ 親といるとなぜか苦しい：「親という呪い」から自由になる方法
(リンジー・C・ギブソン 著、岩田佳代子 訳 東洋経済新報社 2023.6)

かか
(宇佐見りん 著 河出書房新社 2022.4)

★★ 学校が教えてくれない戦争の真実：日本は本当に「悪い国」だったのか
(丸谷元人 著 ハート出版 2015.12)

川のほとりに立つ者は
(寺地はるな 著 双葉社 2022.10)

基礎・栄養学・栄養医療の実践からなるカラーアトラス
栄養学：オールカラービジュアル栄養図解
(ハンス・コンラート・ピーザルス 著、M・ヴァイガント・ブラウナー 画、長谷川圭 訳 ガイアブックス 2022.9)

君のクイズ
(小川哲 著 朝日新聞出版 2022.10)

教室に並んだ背表紙
(相沢沙呼 著 集英社 2023.6)

ざよらん
(町田そのこ 著 新潮社 2023.7)

★★ 食いしん坊のお悩み相談
(稲田俊輔 著 リトルモア 2023.7)

経済学史：学説ならびに方法の諸段階
(シユムペーター 著、中山伊知郎 訳 岩波書店 1980.9)

ケーキ食べてジム行って映画観れば元気になれるって思ってた
(Sidow 著 WAVE出版 2023.6)

言語沼：言語オタクが友だちに700日間語り続けて引きずり込んだ
(堀元見 著 あさ出版 2023.4)

告白
(湊かなえ 著 双葉社 2010.4)

★★ この夏の星を見る = Catching the stars of this summer
(辻村深月 著 KADOKAWA 2023.6)

★★ 木挽町のあだ討ち
(永井紗耶子 著 新潮社 2023.1)

潮騒
(三島由紀夫 著 新潮社 2020.11)

葉と嘘の季節
(米澤穂信 著 集英社 2022.11)

★ 情報を正しく選択するための認知バイアス事典
(情報文化研究所 著 フォレスト出版 2023.1)

すきだらけのピストロ：うつくしき一皿
(冬森灯 著 ポプラ社 2023.3)

★ 砂の女
(安部公房 著 新潮社 2003.3)

★★ 性格4タイプ別習慣術
(古川武士 著 ディスカヴァー・トゥエンティワン 2022.3)

世界でいちばん透きとおった物語
(杉井光 著 新潮社 2023.5)

接客の鬼100則
(柴田昌孝 著 明日香出版社 2019.9)

食べる時間でこんなに変わる時間栄養学入門：体内時計が左右する肥満、老化、生活習慣病
(柴田重信 著 講談社 2021.8)

★ 超訳自助読：自分を匿く言葉
(サミュエル・スマイルズ 著、三輪裕範 編訳 ディスカヴァー・トゥエンティワン 2023.3)

★ 東京大学「ボーカロイド音楽論」講義
(鮎川ばて 著 文藝春秋 2022.7)

★ 東大読書：「読む力」と「地頭力」がいきなり身につく
(西岡吉誠 著 東洋経済新報社 2018.6)

読書脳
(榊紫苑 著 サンマーク出版 2023.9)

ニールバーチの女子会
(柚木麻子 著 文藝春秋 2018.2)

何歳からでも結果が出る本当の勉強法：世界中の研究から導き出した学びの結論46
(望月俊孝 著 すばる舎 2023.3)

「ニセの自分」で生きています：心理学から考える虚栄心
(稲垣智則 著 明石書店 2023.4)

★ はじめての
(島本理生 [ほか] 著 水鈴社 2022.2)

働くあなたの快眠地図
(角谷リヨウ 著 フォレスト出版 2022.4)

パニック・裸の王様
(開高健 著 新潮社 2010.4)

万国菓子舗お気に召すまま：お菓子、なんでも承ります。
(溝口智子 著 マイナビ出版 2016.3)

人の心が読みとれる心理学入門
(渋谷昌三 著 かんき出版 2013.1)

ひとこと化：人を動かす「短く、深い言葉」のつくり方
(坂本和加 著 タイヤモンド社 2023.2)

「ひとりぼっち」こそが最強の生存戦略である
(名越康文 著 夜間飛行 2017.6)

★★ 本役に役立つ栄養学：肥満、病気、老化予防のカギとなる食べものの科学
(佐藤成美 著 講談社 2022.5)

街角図鑑
(三土たつお 編著 実業之日本社 2020.8)

魔法少女はなぜ変身するのか：ポップカルチャーのなかの宗教
(石井研士 著 春秋社 2022.6)

★★ 満天のゴール
(藤岡陽子 著 小学館 2023.3)

水を縫う
(寺地はるな 著 集英社 2023.5)

読む幾何学
(瀬山士郎 著 KADOKAWA 2023.6)

忘れないでおくこと
(暮しの手帖社 編 暮しの手帖社 2023.3)